

昴は20歳！これからも平和の歌を歌い続けます。

「大阪から揺るぎない平和のうたごえを！」と、藤後博巳（名誉団長）を中心に20名で発足した「昴」。皆さんに支えられてこの地に根をはり、2020年には20歳を迎えます。ちょっと見は冴えない“おっさん”の合唱団ですが、歌いだしたら「シュツ」として、心意気は若い者にも負けません。“うたごえ”に秘められた確かな力に確信を持ち、「今こそ青春！」と決意を新たに、日々挑戦し歌い続けます。明日への希望と元気が湧く昴のコンサートに、是非ご来場ください。

男声合唱団「昴」一同



ここに注目!! 聴きどころ!

第1部

「世界に息づくいのちの歌」、昴の十八番のロシア歌曲や誰もが知っているフォスターの名曲など、**世界の人々に愛されてきた歌**を選びました。「歓びのナーダム」は、日本では昴だけが歌っている曲で、他では聞けません!

2019年11月の日本のうたごえ京都祭典・コンクールでの入賞めざし、猛練習した「日々草」「朝露」。今の昴の演奏の到達点をお届けします。

「道」
「ゆらゆら春」
「方正の青い空」では、**昴が誇るソリスト**の重厚で伸びやかなソロの響きを、是非お楽しみください。

ゲストは

音楽集団「音登夢」

(ヴァイオリンとチェロのデュオ)。華麗な演奏と漫オトークに乞うご期待。昴の合唱とのコラボも実現するかも!



最後はいつものあの曲! 会場の皆さんとご一緒にエールを交わしながら、明日に向かって元気の出るコンサートを作りましょう。

第3部

心にしみる「死んだ男の残したものは」など、静かな中にも熱い思いのこもった歌の数々を、「**美しい地球に永遠の平和を!**」と願って歌います。

アカペラに挑戦。「見上げてごらん夜の星を」で、昴の新たな表現を目指します。「U Boj!」では、原語(クアアチア語)の発音・暗記に四苦八苦。さて、男声合唱の魅力に迫れるかどうか?

昴の創作曲

団員が中国の戦跡を訪ねて知った悲惨な事実をもとにした「方正の青い空」、さわやかなリズムとメロディの「地雷ではなく花をください」、全ての人々と歌うメッセージの「昴はうたう」。平和と明日への希望を歌いたいという私たちの想いが皆様に届きますように!

昴で新しい人生を見つけよう!
団員大募集中!!

詳しくはHPで確認して下さい。